

大学等予約奨学金について

2026年度に大学等進学予定者で、在学中に申請できる奨学金は次のとおりです。
募集の時期について随時HP等でお知らせいたしますので、申請をお考えの方は提出期限を過ぎないように、担任の先生または事務室に申し出て
ください。
また、下記の奨学金の申込要項等は各団体のHPからダウンロードできるものもありますのでご活用ください。
なお下記の内容は年度により条件が変更となったり、募集がなくなる場合もあります。

(定時制)						
名 称	応募資格等	金 額	返還	併用	提出期限	備考
交通遺児育英会	下記の条件に該当すること ・保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含みます。(申込時25歳までの人)	月額 4～6万円から選択 (うち2万円は給付)	要	可	(第1次) R7. 8. 31 (第2次) R8. 1. 31 直接申請 (応募書類は電話申し込み、または公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください
那須記念財団	下記の条件に該当すること (対象者の区分に応じA・Bの応募資格があります) A 児童養護施設等・里親家庭・ひとり親及び両親のいない家庭に暮らす学生 B 障害のある学生	年額 90万円(月額75,000円)	不要	(貸与型)可 (給付型)可 (制限あり)	R7. 8. 1 ～ 8. 31 直接申請 (応募書類は公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください
福田記念財団	下記の条件にすべて該当すること ・兵庫県内の高等学校に在籍する3年生の者 ・国内の4年制大学に進学予定の者 ・向学心が高い者 ※ 所得制限の条件はありませんが、より支援が必要な方に支援が行き届くように、選考時には家庭環境や世帯所得の考慮あり	入学一時金 30万円 月額 6万円	不要	可	R7. 9. 10 直接申請	詳細は公式HPをご参照ください
あしなが奨学金	下記の条件に該当すること ・保護者が病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡または保護者が1級から5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども	大学奨学金 月額 40,000円 50,000円(特別制度)	要	可	(第1次) R7. 6. 20 (第2次) R7. 9. 20 直接申請 (応募書類は公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください
ビョントリモロー ジャパン未来スカラシップ ・プログラム 2026	下記の条件にすべて該当すること ・2026年4月より新たに大学・短大・各種専修学校に進学予定であること ・両親のいない家庭・ひとり親家庭・児童養護施設等・里親家庭・生活保護受給世帯に暮らしている ・年間を通じて開催されるプログラムに参加する意志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がないこと ※ その他応募資格あり	年額 50万円(1年間のみ)	不要	可	R7. 7. 21 ～ 10. 5 直接申請	詳細は公式HPをご参照ください
ゴールドリボン奨学金	下記の条件にすべて該当すること ・18歳未満でがん(小児がん、あるいはAYA世代がん)と診断され治療を受けた方、もしくは現在治療中の方で自身ががんに罹患したことを認識されている方 ・2026年4月に学校教育法が定める日本国内の大学(大学院は除く)、短期大学、専修学校(専門学校)等に入学、もしくは2026年度中に入学予定の方(複数校に在籍の場合は不可) ※ その他応募資格あり	月額 4万円(年額48万円)	不要	可	R7. 10. 15 直接申請 (応募書類は公式HPからダウンロード可能)	詳細は公式HPをご参照ください
キーエンス財団	下記の条件にすべて該当すること ・2026年4月に日本の大学に入学する者(4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2026年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者	10万円(年額120万円)	不要	(貸与型)可 (給付型)不可 (ただし、海外留学支援の奨学金は併用可)	(一次選考) Web登録 R8. 2. 2 ～ 4. 3 直接申請	詳細は公式HPをご参照ください

日本学生支援機構以外の奨学金

日本学生支援機構の他にも多くの機関が修学に関する経済的支援を実施しています。各大学等が実施している学内奨学金や授業料減免・徴収猶予制度、地方公共団体や奨学事業実施団体が実施している奨学金制度について、日本学生支援機構ホームページで紹介されています。
日本学生支援機構 ホーム > 奨学金 > 大学・地方公共団体等が行う奨学金制度